

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 26 日

熊本県知事 殿

提出者

住所 熊本県水俣市白浜町9番28号

氏名 株式会社久環

代表取締役 橋本 義一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0966-62-1484

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社久環
事業場の所在地	熊本県水俣市白浜町9番28号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	職別工事業
②事業の規模	元請完成工事高 112,122千円
③従業員数	27人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>建設工事に伴う産業廃棄物 排出した産業廃棄物を自社の産業廃棄物中間処理施設に搬入し、分別処理する。 再生利用できるものは、再生利用又は有価販売する。 再生利用できる残渣物については、再生利用業者へ委託して処理する。 再生利用できない残渣物については、埋立処理業者へ委託して処理する。</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者 工場長(弊社中間処理施設)

代表取締役
廃棄物担当役員
工場長産業廃棄物処理方針の決定
廃棄物の排出抑制、再生利用、適正処理の検討

廃棄物処理統括責任

廃棄物処理方針の実施

廃棄物管理担当者

廃棄物の管理状況の把握、改善策の検討
処理業者、再生利用業者の決定及び監督官庁への報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】								
①	現状	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	金属くず
		排 出 量	1,256.20 t	11.00 t	8.30 t	11.50 t	3.00 t	0.70 t
		産業廃棄物の種類	管理型	廃油	石綿含有産業廃棄物(廃プラスチック類)	石綿含有産業廃棄物(がれき類)	石綿含有産業廃棄物(混合)	
		排 出 量	14.30 t	1.03 t	0.07 t	22.65 t	3.12 t	
(これまでに実施した取組)								
現場での分別方法の教育、徹底を務めた。 前年度に定めた目標値より排出量が抑制出来た。								
【目標】								
②	計画	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	金属くず
		排 出 量	1,000.00 t	10.00 t	8.00 t	10.00 t	3.00 t	1.00 t
		産業廃棄物の種類	管理型	廃油	石綿含有産業廃棄物(廃プラスチック類)	石綿含有産業廃棄物(がれき類)	石綿含有産業廃棄物(混合)	
		排 出 量	5.00 t	1.00 t	1.00 t	20.00 t	0.00 t	
(今後実施する予定の計画)								
今年度も分別をより細かく行い、再生利用、再生委託を行い最終処分の削減、排出量の削減に取り組む。								

産業廃棄物の分別に関する事項

①	現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
		コンクリート、アスファルト、がれき類(再生品目と埋立に分別)、木くず、廃プラスチック類、ガラス・陶磁器くず、紙くず、繊維くず、金属くず、廃石膏ボード、管理型混合 弊社中間処理施設の分別方法に応じて現場の教育、分別の徹底をしている。
②	計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
		コンクリート、アスファルト、がれき類(再生品目と埋立に分別)、木くず、廃プラスチック類、ガラス・陶磁器くず、紙くず、繊維くず、金属くず、廃石膏ボード、管理型混合 継続して分別の徹底を行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（6年度）実績】														
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	金属くず	木くず	廃石膏ボード						
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,251.60	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.70	t	154.20	t	0.00	t
	産業廃棄物の種類	管理型	廃油	石綿含有産業廃棄物（廃プラスチック類）	石綿含有産業廃棄物（がれき類）	石綿含有産業廃棄物（混合）									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t				

弊社中間処理施設にて、がれき類を破碎・分級後、再生碎石として現場で利用

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（6年度）実績】										
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	金属くず	木くず	廃石膏ボトム		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t		t		t		t		t
	産業廃棄物の種類	管理型	廃油	石綿含有産業廃棄物（廃プラスチック類）	石綿含有産業廃棄物（がれき類）	石綿含有産業廃棄物（混合）					
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t		t		t		t		t

② 計 画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	金属くず	木くず	廃石膏ボード		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t		t		t		t		t
	産業廃棄物の種類	管理型	廃油	石綿含有産業廃棄物（廃プラスチック類）	石綿含有産業廃棄物（がれき類）	石綿含有産業廃棄物（混合）					
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t		t		t		t		t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社久環	代表取締役 橋本 義一	提出者の住所	熊本県水俣市白浜町9番28号
事業場の名称	株式会社久環	事業場の所在地	熊本県水俣市白浜町9番28号	
内容年度	平成 7 年度			

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量	自社内での処理状況				委託先での処理状況					
			自己再生 利用量	うち熱 回収量	自己中間 処理 減量化量	自己最終 処分量	全処理 委託量	委託処理量のうち委託先毎の量				
								優良認定 処理業者 への処理 委託量	再生利用 業者への 処理 委託量	熱回収 認定業者 への処理 委託量	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者への 処理 委託量	
			A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
がれき類	現状	1,256.20	1,251.60	0.00	0.00	0.00	4.60	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	1,000.00	1,000.00	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
廃プラスチック類	現状	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.00	11.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	
ガラス・コンクリートくず・陶磁器くず	現状	8.30	0.00	0.00	0.00	0.00	8.30	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
紙くず	現状	11.50	0.00	0.00	0.00	0.00	11.50	0.00	11.50	0.00	0.00	
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.00	10.00	0.00	0.00	
繊維くず	現状	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	3.00	0.00	0.00	
	計画	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	3.00	0.00	0.00	
金属くず	現状	0.70	0.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
木くず	現状	154.20	154.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	150.00	150.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
廃石膏ホート*	現状	13.90	0.00	0.00	0.00	0.00	13.90	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
管理型	現状	14.30	0.00	0.00	0.00	0.00	14.30	14.30	0.00	0.00	0.00	
	計画	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
廃油	現状	1.03	0.00	0.00	0.00	0.00	1.03	1.03	0.00	0.00	0.00	
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
石綿含有産業廃棄物(廃プラスチック類)	現状	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.07	0.00	0.00	0.00	
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
石綿含有産業廃棄物(がれき類)	現状	22.65	0.00	0.00	0.00	0.00	22.65	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
石綿含有産業廃棄物(混合)	現状	3.12	0.00	0.00	0.00	0.00	3.12	3.12	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合 計	現状	1,499.97	1,406.50	0.00	0.00	0.00	93.47	29.52	14.50	0.00	0.00	
	計画	1,219.00	1,151.00	0.00	0.00	0.00	73.00	17.00	13.00	0.00	0.00	